

# 令和8年4月末民間在庫量のポイント

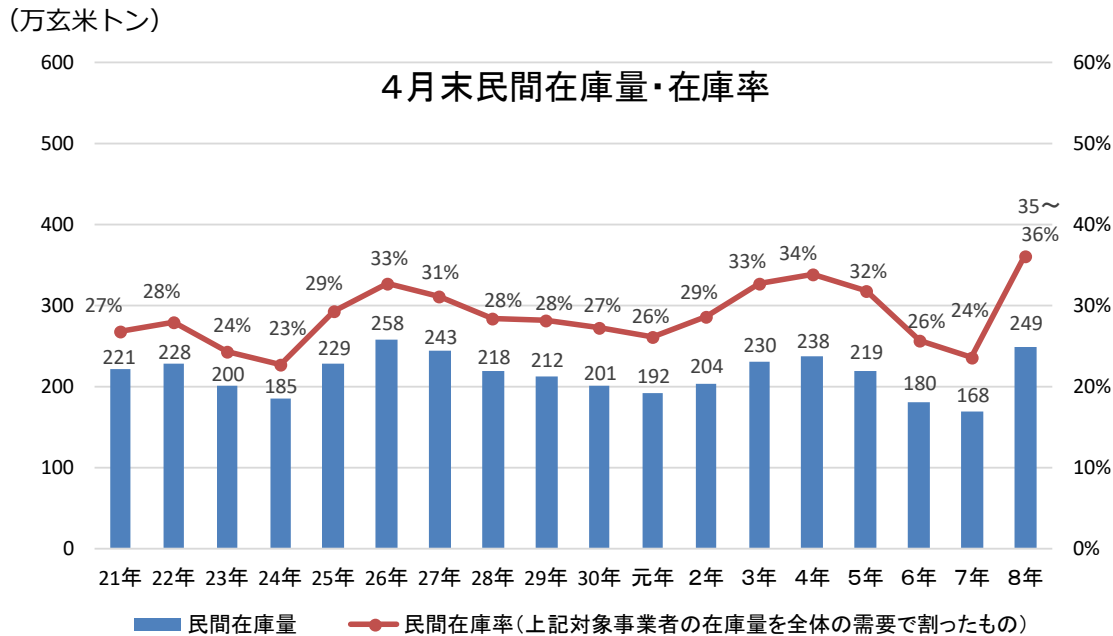
- 令和8年4月末の民間在庫量は対前年同月+81万玄米トンの249万玄米トンと、近年では最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は184万玄米トン、販売段階は65万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（40万トン程度）に比べ高い水準で推移。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

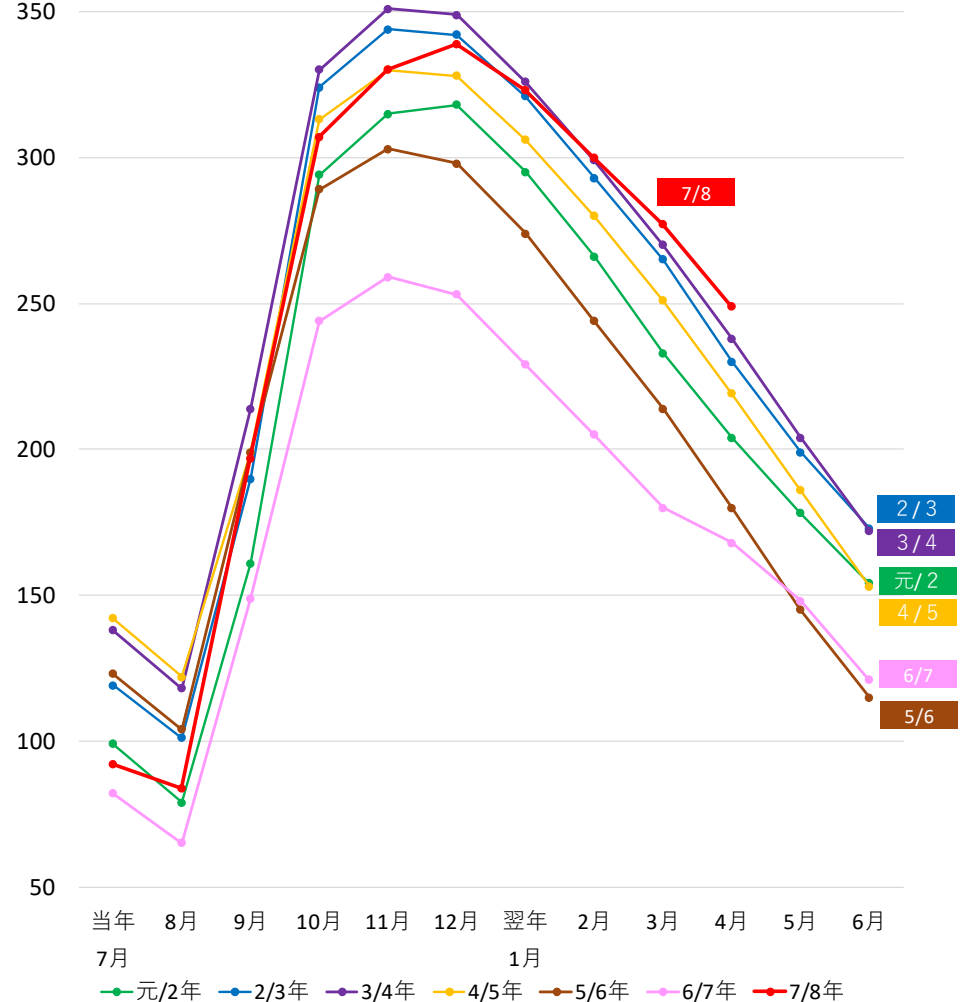
（万玄米トン）

	出荷段階	販売段階	合計
7年4月末	125	43	168
前年差	▲ 14	+2	▲ 12
8年4月末	184	65	249
前年差	+59	+22	+81



○ 民間在庫量の月別の推移（うるち米）

（万玄米トン）



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。  
 ※出荷段階は玄米仕入数量が5,000トン以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等を対象。  
 ※令和8年の在庫率は、7/8年の需要見通し（691~704万玄米トン）により算出。

# (参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位：万玄米トン)

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上	年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500～ 4,000玄米ト ン	
うるち米	<b>【毎月調査ベース】</b> 6月末在庫 121万トン → 4月末在庫 249万トン (対前年+81万トン)			
	<b>【出荷段階】</b> 6月末 84万トン ↓ 4月末 184万トン (対前年+59万トン)		<b>【販売段階】</b> 6月末 37万トン ↓ 4月末 65万トン (対前年+22万トン)	
もち米				

155万トン  
(※6月末のみ調査)

※毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の集荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の78%をカバー。